



会報

SHINSHIYOU

# 神私幼

平成21年12月1日

第170号

(昭和29年7月10日創刊)

発行：(社)神奈川県私立幼稚園連合会  
発行人：会長 渡邊 眞一  
編集人：神私幼総務部(広報室)  
発行：年4回(6月・9月・12月・3月)  
発行部数：1700部

<http://www.shinshiyou.com>

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F  
TEL. 045 (440) 3210 FAX. 045 (440) 3209



2 ●幼稚園連合会会長 渡邊 眞一

## かながわようちえん会館での 業務がスタート!

4・5 研究部 ●研究部長 亀ヶ谷 忠宏

全日本私立幼稚園連合会設置者・園長全国研修大会、新潟大会  
明日にむけて私立幼稚園の振興を考える

最後の新規採用教員研修会 ●研究室長 高 方子  
いじめ問題研修会 ●担当研究部員 志村 雄治

●広報室長 鈴木 伸司  
『人材確保の研修会』開催される

3 ●会館問題委員会副座長 森 慎互  
夢の新幼稚園会館

●振興部長 山口 繁美  
第23回 関東地区代表者協議会 神奈川大会  
私立幼稚園の振興策を把握する

6・7 平成21年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 研修大会  
大成功をおさめた研修大会

連載 地域の父母連活動  
横浜協会・湘央協会  
Pride of KANAGAWA

8 研修会報告／ホームページリニューアル情報  
ハリス記念鎌倉幼稚園100周年





# かながわようちえん会館での

## 業務がスタート!

さる十一月二十六日、横浜市住宅供給公社役員室にて幼稚園会館引き渡しの会合をもち、たくさん鍵と書類を手にし、会館取得の重みを体感致しました。

「自前の会館を持ち、幼児の教育と文化の発信地」を県連から多くの夢が実現し、感無量であります。多くの先輩の先生方にお礼を申し上げるとともに、更なる県連の門出に気が引き締る思いでいっぱい



県連協会 会長

渡邊 真一

です。

さて十二月二、三日の両日で引越しをし、さっそく業務をスタート。八日の理事会をかわきりに、部会、研修会などの活動が新会館で行なえるような段取りを進めているところです。また二十一年度教育経営研修会（平成二十二年一月二十八日）は新会館で開催します。一人でも多くの設置者・園長の皆さんに新会館の様子を知って



いただく機会にもなればと念ずるところです。

二十一世紀にふさわしい「ようちえん会館」の取得にあたり、感謝の気持ちでいっぱい役員一同です。なお年度内には知事をお招きし、会館開所式を挙行したいと考えております。

### 二十二年度に 向かって

#### 事業課題が いっぱい!

念願であった会館が実現しましたので二十二年度は、県連事業・組織の見直しに着手したいと考えます。具体的な内容としてスケジュールは協会長、理事の先生方と相談しながらの作業となりますが、現在の県連はどうあるべきかなど時間をかけた検討をすすめ県下の幼児教育の向上・発展

に資するに値する県連をめざしたいと考えます。

そしてもう一つの課題は、公益法人改革です。今までに情報収集をし検討を深めてきましたが、そろそろ結論を出さね

ばなりません。そしてこの改革と県連事業・組織の見直しをリンクさせながらの作業となるのではと判断するところです。

国の政権交代の動きに伴い、行政の動向が地方主権へと変化しつつある時代を見すえた県連のあり方を考究したいとの提案です。

### 審議会へ 提出する

#### 「建議」の報告

前号の会報にて私立幼稚園が抱えている現状と課題・幼稚園の目指す方向を示し、次世代の私立幼稚園の振興と発展につながる意見のまとめ(概要)を報告しました。

十月の審議会の折、他校種との最終調整と政権与党の動向をにらみながら、年度内には知事に建議を提出しようということになりました。幼児教育の無償化が消え、高校の無償化が急浮上しており、す。子ども手当、教員免許の更新、経常費の扱いなどの動きが気になるなかの静観です。とにかくはじめて経験する政権交代のなかで進む国の方針が不透明のなか、足が地につく活動を県私学団体が一つになり、県私学の振興と発展のために力を合わせたい……と考えます。

## 夢 の新幼稚園会館



会館問題委員会副座長  
森 慎互

皆さんこんにちは、各団体そして各会員の想いであり、拘りでもあった自前会館の竣工移転が真近に迫って参りました。

横浜駅東口徒歩七分、風光明媚な横浜ポートサイド、二十一世紀に相応しいMM地区、正に新時代情報発信基地の要、幼児教育センターの拠点に成り得るには申し分のない立地条件です。

永年に渡る各世代の執行部の皆様、また幼児教育に携わって来られた方々の夢と情熱が来春オープン致します。

十月末日の内覧会も無事終了し、今後は十年先のビジョンをしっかりと描き各団体、共存共栄の理念のもと有意義な事業とより以上の研修・研究に邁進出来ればと切に思っています。

未来永劫多くの県民・市民に愛される幼稚園会館で在ることを懇願し、一会員として温く見守りたいと思います。



### 第23回 関東地区代表者協議会 神奈川大会

#### 私立幼稚園の 振興策を把握する

去る十一月十八・十九日、第二十三回関東地区代表者協議会が八県一〇余名が参加して、横浜・ホテルニューグランドを会場に開催された。

今回の会では「私立幼稚園の近未来を考える」をテーマとして①無藤 隆(白梅学園大学教授)、吉田正幸(遊育編集長)、池本美香(日本総研主任研究員)各氏から私幼が置かれている状況、今後予想される変化、そして、それらへの対応を夫々の立場からご教示いただいた。②神奈川を含め、関東地区八県の研究・研修の状況や課題を出し合い、各県の研究・研修活動推進の一助とする機会を設けた。これは神奈川の研究部の発案による企画で、この会としては画期的



振興部長 山口 繁美

なことである。

③例年通り各県私幼担当行政官より「各県の私立幼稚園への支援状況」も報告願った。八県の中には特徴的な支援策を持っている県もあり、振興策を考える視点学ぶことが出来た。八県の中には過去に、そして現在、予算の大幅減額の危機に遭遇した県があり、振興策を学ぶ事は大きな糧となった。

神奈川において、更なる振興を考える時、多くの皆さんの考えを集約出来る様に各協会や県連の会議の中で積極的な意見発表が不可欠になる。

「発議無くして振興無し」代表者協議会神奈川大会を終わって特に感じたことの一つである。





# 研究部

全日本私立幼稚園連合会設置者・園長全国研修大会、新潟大会  
**明日にむけて私立幼稚園の振興を考える**

日 ち 平成21年10月26日(月)・27日(火)  
会 場 新潟市・朱鷺メッセ



## 記念講演

絵本を使った幼児教育戦略構想

講師 間藤 侑先生

(新潟大学名誉教授)



その講演の中から、絵本はどんな園にも必ずあって、一年中日常的に利用される。その保育者にとって身近で得意な絵本を生かして保育者同士が絵本の読み聞かせを行い、自由

由に論じてみるとよい。こういった絵本研究を通して保育者同士が議論ができるようになり、お互いをより知り合い連携が生まれてくる。

## 紹介された絵本



海は広いね、おじいちゃん ガンビーさんのふなあそび パパのカノジョは



したのどうぶつえん わらいかたをおしえてよ ルリールおじさん

## 研究講座1 教育

公教育としての私立幼稚園教育を問い直す

様々な教育手法をめぐって

研究部長 亀ヶ谷 忠宏



公教育としての私立幼稚園の在り方を三人のパネリストと指定討論者によって再考した。私立幼稚園の設立の経緯や建学の精神が固有のものでそれぞれの園に特色があることは当然として、保育のあり様と教育手法が公教育の範囲を逸脱していきなり、その意味を無視して行われているケースが実際にある。小学校教諭経験のパネラーの先生から、そういった手法で教育を受

けてきた子供達が十才の壁と言われる物事を客観的に捉えられる年齢になると、自分を卑下したり、人間関係を築く力が弱い、学習の動機付けが弱いなどの後の人生に大きな影を与えるような問題点が様々に出てくる事が報告された。



## 最後の新規採用教員研修会

研究室長 高 方子

二回目の公・私立合同新規採用教員研修会が十月二十一日行なわれ、玉川大学 学術研究所 心の教育実践センターの白山明秀先生より「体験しようアドベンチャー教育 第二回」のテーマで、体験学習をしました。違った園から参加した先生たちが、いろいろのトレーニング(ゲームのような)に参加し、次第に楽しさを増し、心を通わせながら『今の自分の決まった環境・状況から、緊張しながらも勇気を出して、いろいろなことにアドベンチャーし、自分の世界をひろげていくことの大切さ』や『それによって今まで見えなかった新しい世界が発見できること』などを学びました。この回が今年度最後の研修会となりましたが、六日間の研修を終えて「もっと積極的に園生活(仕事)に取り組んでいきたい」「同じ思いをもっていたり、悩みながら保育をしているのは自分だけではないことに気付いた」「研修会が終わるのがさみしい」「三学期にも研修会があるとよい」などの積極的な感想が多くあり、回を重ねるごとに参加者の顔や受講する姿勢に、明るさや自信・意欲などが増したことが伺えました。



## いじめ問題研修会

担当研究部員 志村 雄治

毎年、神奈川県から「いじめ問題研修会」に対する補助金を頂いて、研究部主催の講習会を開催しています。内容は「いじめ問題」に限らず、道徳性等広く捉えて様々な角度から素晴らしいお話しをして頂ける講師にお願いして、実施しています。今年度は、左記の二回の講習会を実施します。講師は二回とも、聖徳大学教授の福田弘先生です。また、それぞれ単独の講習会なので、どちらか一回だけでも参加できます。大変興味深い内容の講演ですので、多くの園からは是非ご参加頂きたいと思います。

### 第1回

平成21年12月1日(火)午後4時15分〜5時45分(かながわ県民センター) テーマ「自他を大切にできる子どもの育成をめざして」―打つ手は包む手―

### 第2回

平成22年1月19日(火)午後4時頃(横浜ジャスト)(予定)

テーマ「価値観混乱時代における教育」―幼児教育の重要性と可能性を中心― (正式なご案内は、12月に配布しますので、それで確認して下さい)

また、昨年度に実施された「いじめ問題講習会」、テーマ「幼児期の道徳性を考える」講師、塩美佐枝先生の講演について小冊子を作成し、最近、神奈川県内の全加盟園に配布しました。その中には、昨年時間が足りずお話しして頂けなかった「家庭との連携」についても加筆して下さいましたので、是非各園で有効に活用し、研修を深めて頂ければ幸いです。

## 経営管理部主催

# 『人材確保の研修会』開催される



鈴木 伸司 (広報室長)

九月八日(火)に横浜エクセルホテル東急のランドホールに於いて経営管理部による人材確保の研修会が開催されました。

「養成校との対話」こんな幼稚園に就職したい」とのテーマのもと、関東学院大学、洗足学園短期大学、浦田保育専門学校の三校の先生方に



パネラーとしてご出席いただき、参加した五十七名の各園代表者とも活発な意見交換もあり、大変有意義な研修会となりました。研修に先立ち、金子経営管理部長の開会の挨拶に続

き渡邊県連会長からは、昨今の幼稚園における採用の難しさに触れ、私達の立場としては「こんな幼稚園には就職したくない!」ということを戒めとして考えなければならぬ時代だ、と苦言を呈しながらの挨拶がありました。続いて三校の先生方から最近の学生の動向や就職試験に臨む姿勢、また学生達が就職先を探すときのポイント等について実際のアンケート結果を基に情報提供していただきました。やはり、職場の人間関係や園の教育方針、園全体の雰囲気等を重視して受験園選びをしているとのことでした。気になったのは、保育園への就職者数の増加と、特に四年制大学では幼稚園への就職活動の不安もあり、三年生から採用試験が始まる

一般企業へ流れてしまう学生が少なからずいる、とのことでした。日々、学生達と接している現場の先生方から頂いた生の情報は、受け入れ側の幼稚園としても考えさせられることが数多くありました。入学時点では幼児教育を志した学生の皆さんに、幼稚園業界が職場として敬遠されるようなことがないように入園の業務管理をしっかりと行い、働きやすい職場作りを目指すと同時に、もちろん、教育実習等を通じて先生のお卵である学生の方々に「大変なこともあるけれど、とてもやりがいのある素晴らしい職業」ということをしっかりと伝えていく努力も求められていますように感じました。



### 地域の父母連活動

#### 横浜協会 絆、横浜の次代を築く子どもたちのために

横浜市・原幼稚園  
石井 和則

横浜市幼稚園協会父母の会連合会は、263園の加盟園の市内18区より委員を選出、会長以下保護者と先生、計101名で構成されています。今年度は横浜市開港150周年を記念し、子どもにとって夢と希望にあふれる街「ヨコハマ」の実現のため横浜市幼稚園協会と協力し『Y150 by 幼稚園』プロジェクトを立ち上げました。先生達が選んだ150冊の絵本を市内18の図書館に計2700冊寄贈しました。絵本を通して地域と家族の交流や子どもの心豊かな育ちを願い大変有意義な事業となりました。

また、毎年6月には横浜市幼稚園協会と共催して横浜文化体育館にて先生・保護者約3,200名を会して幼稚園大会(永年勤続者表彰)を開催。9月には父母セミナーを開催し、子育ての楽しさを学び明日への活力源となっています。尚、政令指定都市私立幼稚園団体協議会の活動や、全日本私立幼稚園PTA全国大会にも協力しています。



その他、各政党に対して就園奨励補助金制度の堅持と拡充のお願いなど、保護者の教育費負担軽減のための陳情等の運動も積極的に進めています。

#### 湘央協会 幼稚園と連携した父母の会活動

湘央地区協会・平塚市松風幼稚園・花水幼稚園  
大澤 一之

湘央地区幼稚園協会は三市一町の地域が集まり、協会が形成されております。父母連は平塚市私立幼稚園父母の会が中心となり活動が行われ、本年も幼稚園協会と協力し、市長への表敬訪問、市への要望書提出の他、市議会との交流など積極的な参加活動を展開しております。

父母連の役員は本部会、定例会を月に一度開催し、加盟園と連携を図り、昨年平塚市では長年要望した小児医療問題が進展するなど多くの成果を上げることが出来ました。市町村により違いはありますが、行政の域を超えた連携が必要であり、まずは多くの幼稚園が参加し、互いに意識を高め、前進しなければなりません。父母連だけの活動ではなく、協会も地域の壁を乗り越えて父母連の活動を支えていかなければならないと思います。



## Pride of KANAGAWA

### 平成21年度 神奈川県私立学校教育功労者表彰

神奈川県私立学校教育者表彰要綱に基づく平成21年度教育功労者表彰の受賞者が決定し、平成21年11月24日(火)神奈川県庁新庁舎において表彰式が行われました。今年度の受賞者は下記のとおりです。おめでとうございます。



学校法人鎌倉学園  
おおぞら幼稚園  
(鎌倉市)  
山田 誠一 先生  
(理事長・園長)



学校法人白井学園  
南横須賀幼稚園  
(横須賀市)  
長澤 典子 先生  
(理事長・園長)



学校法人相澤学園  
舞岡幼稚園  
(横浜市)  
相澤 次郎 先生  
(理事長)

### 秋の叙勲受賞

平成21年11月3日付けで発表され、江川幼稚園 園長 石渡敬一先生が瑞宝双光章を受章されました。叙勲は、国家又は公共のために功労のあった方を対象に発令されます。

石渡先生は、学校法人の理事長または私立学校(幼稚園)の校長・園長として、永年にわたり教育関係に従事し、私立学校教育の振興に貢献し、県知事表彰を受けるなど特に顕著であると認められたものです。



江川幼稚園 園長  
石渡 敬一 先生 (川崎市)

解説 教育功労者表彰は、私立学校教育の振興を図るため、知事所轄の私立学校の教職員、校長園長、理事長及び設置者等として、他の模範となる特に顕著な功績をあげた者を表彰することを目的としています。校長園長、理事長及び設置者等においては、私立学校の充実、振興のために献身的に尽力し、その功績が特に顕著であり、神奈川県内での私学歴が25年以上の方を対象としています。

解説 「瑞宝双光章とは」 国および地方公共団体の公務または公共的な義務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人



蔓延するインフルエンザの脅威と、危惧された雨。そのような中、本年度の研修大会は当日を迎えました。十一月十日、底冷えしつつも幸いお天気はもちこたえ、会場となったパシフィコ横浜には、例年と変わらず県内全域より、多くの会員の皆様にお集まりいただき、安堵すると共に感謝の気持ちで

蔓延するインフルエンザの脅威と、危惧された雨。そのような中、本年度の研修大会は当日を迎えました。十一月十日、底冷えしつつも幸いお天気はもちこたえ、会場となったパシフィコ横浜には、例年と変わらず県内全域より、多くの会員の皆様にお集まりいただき、安堵すると共に感謝の気持ちで



## 大成功をおさめた研修大会

平成21年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 研修大会

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会  
副会長 木所 貴美子

いっばいになりました。

大会が開会されると、主催者により、子供達を取り囲む、様々な環境が抱えている問題や、変化の著しい社会の中に於いて幼稚園教育が担っていくもの、そして目ざすものなど訴えかける内容の力強い挨拶に会場は引き込まれていきました。さらに、御多忙の中、私達のために駆けつけてくださった、御来賓の副知事・古尾谷光男様の御挨拶や、県議会議員の小川久仁子先生、加藤元弥先生、榎並正剛先生を代表し御挨拶くださった新堀典彦先生のお話から、子育て支援ネットワークや就園奨励費、私立幼稚園経常費など、神奈川県に於ける協力的なバックアップ政策を改めて認識させていただくと共に、子供達の健やかな成長と溢れる幸せを願っているのは私達親だけでなく、これ程多くの方の御理解と御協力の上にそれが成り立っているのだと痛感し、非常にありがた

に記載させていただいた御来賓の皆様に加え、やむを得ず御欠席にもかかわらず、御祝電をいただきました、国吉神奈川県議会議長様にも、あわせて心より御礼申し上げます。力強い開会式が終了し、講演会では、講師に絵本作家の中川ひろたかさんとピアニストでもありマジシャンの大友剛さんを迎え、「絵本って楽しい!歌も歌って心身共にリフレッシュ!」と題された、お二人のジョイントコンサートが繰り広げられました。この題目どおり、中川さんが手がけられた数多くの楽曲の中でも非常に馴染み深い「世界中の子どもたちが」や「おーいかばくん」含む何曲もの歌声が流れる会場は、終始暖かい空気に包まれとても居心地の良い空間となりました。私達も歌に合わせて、時には手をたたき、時には立ち上がって身体全体を動かしたり、いつの間にか大人である事を忘れていたように思います。大友さんのマジックが始まると、子供のように見入り声に出して驚き、絵本の読み聞かせには聞き入り、とても楽しい時間が流れていきました。最前列で目を輝やかせて見せていたお子様と、横で顔を見合わせる事が何よりも大事なのだと気が

付かされた。人が心から楽しむ時に発せられる声にならない言葉は、頭でいると考えながら口にする言葉よりも、もっと子供達に伝わると思っています。「いけません」や「仲良くしようね」も必要ですが、「生きるって楽しいね!人ってあたたかいね!」と自然に伝えることで、子供達が自分を、そして自分以外の人のことを共に愛し大事に考える事が出来るようになるのではないのでしょうか。その子供達が作り上げていく未来:皆さんはその先に何が見えますか?この講演会を通じ、私にそれを気付かせてくださいました。中川さんと大友さんに心からの感謝の言葉とお礼を「ありがとうございます」とお伝えいたします。





研修会報告

開催日	研修名	会場	講師	テーマ	参加者数
9月8日(火)	人材確保研修会	横浜エクセルホテル東急	参加校 関東学院大学:照沼 晃子 先生 洗足学園短期大学:神原 陸男 先生 浦田保育専門学校:吉澤 猛 先生	「養成校との対話」 ～こんな幼稚園に就職したい～	57
10月21日(水)	新規採用教員研修会	藤沢アリーナ	玉川大学学術研究所こころ教育実践センター TAPTトレーナー 白山 明秀 先生	「体験しようアドベンチャー教育 第2回」	136
11月10日(火)	第3回統合保育基礎講座	かながわ県民センター 2階 ホール	神奈川県立保健福祉大学特別研究員 (精神保健福祉士) 上原 文 先生	「家族支援について」	149
11月17日(火)	第3回統合保育基礎講座	かながわ県民センター 2階 ホール	神奈川県立保健福祉大学特別研究員 (精神保健福祉士) 上原 文 先生	「家族支援について」	88
	教員免許状更新講習(選択領域)				43
11月24日(火)	102条園研修会	横浜エクセルホテル東急	実践談話:諏訪幼稚園、星ヶ丘幼稚園、花園幼稚園 神奈川県県民部学事振興課 副課長 目黒 節子 氏	学法化した幼稚園の経緯と対応、課題について 102条園の学法化への移行手続きについて	35
11月25日(水)	後継者育成研修会	横浜エクセルホテル東急	神奈川県県民部学事振興課 主幹 志田 肇 氏	「学校法人」について パートII	50

編集  
後記

先日、息子の自転車の練習へと30年ぶりに交通公園を訪れました。私が練習した当時と変わらない公園の中で、自分の幼い頃の記憶がよみがえり、息子との練習を楽しみました。そんな安らぎの時間とは対照的に幼稚園を取り巻く環境は、大きな変化を見せております。国の子育て施策の方向性は見えず、少子化はますます進み、また教職員の雇用の確保などについても状況は難しくなつつあるようです。家庭や幼稚園にも具体的な取り組みが求められている中で、大人の都合が優先されることなく、山積している課題を積極的に対処し「乗り越えて」行きたいと思っております。

広報室委員 田中貴章

ホームページリニューアル情報

藤田 聡 (広報室・ホームページ班担当)

● 会員情報のデータベース化

現在、加盟園583園の会員情報をデータベース化する作業を行っております。これにより、主に紙ベースで煩雑だったデータの管理を一元化するとともに、会員情報の変更を各会員が連合会のホームページから直接できるようにするためです。今後は、その情報をもとに、宛名印刷や登録したメールアドレスへの手紙や資料の送信など事務の効率化を図っていきたく思っております。

なお、来春には会員情報の変更に関するご案内を各園に配布する予定でおりますので、その節はご協力をお願いします。



● ようちえん会館の施設紹介

11月に待望の「ようちえん会館」が完成しました。連合会のホームページにも平面図や施設を紹介するページ、アクセスマップなどを、環境整備が整う年明けにアップする予定でありますので、ぜひご覧ください。

平成21年度神奈川県連合会加盟園数

協会名	園数	園児数	前年度園児数	前年度比
横浜	263	54,789	55,849	- 1,060
川崎	82	22,400	22,269	+ 131
横須賀	27	5,179	5,421	- 242
藤沢	31	5,996	6,062	- 66
鎌倉	22	3,282	3,316	- 34
茅ヶ崎	18	3,744	3,661	+ 83
湘央	39	6,870	6,921	- 51
小田原	12	1,379	1,445	- 66
相和	28	5,292	5,351	- 59
相模原	34	7,798	7,970	- 172
逗葉	7	896	960	- 64
厚木	20	3,146	3,345	- 199
計	583	120,771	122,570	- 1,799

県連設立 1948年(昭和23年)

100th Anniversary ハリス記念鎌倉幼稚園

園長 森 研四郎

日本キリスト教団鎌倉教会附属『ハリス記念鎌倉幼稚園』は去る9月15日、創立100年の記念式典・祝賀会を鎌倉プリンスホテルで開催しました。石渡徳一鎌倉市長はじめ、県内外の幼稚園関係者、園児と保護者など400人の方々と、喜びを共にいたしました。

渡邊眞一会長から祝辞をたまり、数少ない100年の歩みを有する幼稚園として果たすべき役割を新たに思われました。

教会附属の幼稚園として、イエス・キリストが「子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された」、その祝福が今日の子どもたちにもあることを確信しつつ、幼児教育への責任の一端を共に担ってゆきたく思います。



発行

社団法人神奈川県私立幼稚園連合会  
〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25  
横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F  
TEL. 045-440-3210 FAX. 045-440-3209

印刷 (有)石黒印刷

〒232-0056 横浜市区南区通町3-50-1  
シティコープ弘明寺101号  
TEL. 045-713-0080 FAX. 045-713-0036